JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部:	首都圏－2	(2)記載者氏名:	國見　ゆみ子	会員番号:	12281	事務局整理記入欄	丹水会－1
分水嶺区分	E466万座峠～E467 1838m崩れ？			(3)山行日:	2004年	04月	24日 (4)天候 雪のち曇

(5) 参加者氏名および会員番号

				サポート要員氏名および会員番号			
泉　久恵	7751						
國見　ゆみ子	12281						
大槻　利行	13019						
関　喜義	丹水会						
	計	4名			計	名	

(6) 山行記録・位置確認 (出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

ｺｰｽ概略:	万座温泉～ (熊四郎山) ～万座峠～1838m地点													
ｱﾌﾟﾛｰﾁ:	万座温泉まで車使用、万座温泉から万座峠までは徒歩													
地点ｺｰﾄﾞ	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	万座温泉	上野草津	138	30	36.0	36	38	25.0	1,740		13:55		
分水嶺到達点E466	万座峠	御飯岳	138	29	39.0	36	38	33.0	1,840	14:15	14:21	B-4	
	万座峠西ピーク	御飯岳	138	29	23.1	36	38	26.6	1,924	14:38	14:41	B-4	
E467	1838m崩れ？	御飯岳	138	29	7.9	36	38	35.1	1,847	15:15	15:20	B-4	
分水嶺離別点	1838m崩れ？	御飯岳											
歩行終了点	万座温泉	上野草津	138	30	36.0	36	38	25.0	1,740	15:55			
										総歩行時間 (休憩時間を除く):		1時間46分	

(7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点ｺｰﾄﾞを記入してください	点名	等級	方位	保存状況	特記事項

(8) 人工施設の現況および地形図との相違点

E467の1838m地点は当初の担当区分では「崩れ？」と表示されていたが、万座方面からの林道が整備されていた。

(9) 水および植生に関連した特記事項

植生はシラビソ、トウヒ、コメツガなどを主体とする亜高山性喬木にダケカンバ、シャクナゲが加わる。林下ならびに林道脇は広くチシマザサが密生している。

(10) その他の特記事項

当初、草津志賀道路開通の報を受けてE463の山田峠から分水嶺調査を開始しようとしたが、当日の降雪で通行止めとなったため万座温泉に向かった。
万座温泉からE464とE465の中間にある熊四郎山への登頂を試みたが、悪天候に加えガレ場上のチシマザサの藪が予想以上に深かったため、稜線に到達できなかった場合の下山の困難性を予想、予定を変更しE466万座峠からE467へと分水嶺を辿った。
ＧＰＳの表示が途絶えることがあった。(低温によるバッテリ電流不足あるいは雲による衛星認識不良かは不明)

(11) 写真の添付: (有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明:
E467「崩れ？」地点にて、左から大槻、泉、國見。後方奥はE468の黒湯山。

山行報告書 (続き)
表面 (1ページ目) に書ききれなかった事項を記入してください。